



湯川中だより

NO. 12

発行日 令和3年11月22日(月)

発行者 校長 宮城 裕樹

2学期は「主体性」～自ら学ぶ、自ら働く～

笑顔あふれる山梨への修学旅行

11月7日～9日の3日間、山梨方面へ修学旅行に行ってきました。新型コロナウイルス感染拡大による影響から、日程と行先を変更しての実施となりましたが、3年生32名全員が、無事で楽しく思い出に残る旅行を行うことができました。

3年生はこれまでの経験を生かし、旅行に関わる全ての人にとって楽しい旅となるよう意識しながら行動していました。主体的で、大変立派な姿でした。宿泊したホテルの方やバスガイドさんなど、お世話になった方々からもたくさんお褒めの言葉をいただきました。

次は気持ちを切り替えて、勉強に本気で取り組む時期です。この旅行で得た強い絆を生かし、皆で支え合い、励まし合い、高め合いながら、進路実現に挑んでほしいと思います。



第3回PTA奉仕作業ありがとうございました

11/13(土)の朝、PTA常任委員と施設厚生委員のみなさまに、校地内にある植栽の雪囲いをしていただきました。おかげさまで、冬支度が整いました。大変お世話になりました。

今年度最後の奉仕作業、本当にありがとうございました。



いきいきと活動していました

地域ごみ拾い活動



11/17(水)、3年生が地域のごみ拾い活動を行いました。生徒会が中心となり、昨年度から行っているボランティア活動も今回3回目になります。

今回は、福島県内のごみ拾いを行っている「ブンケンさん」を招き、一緒に活動しました。ブンケンさんは、「みんなが元気にごみを拾う姿から、湯川村を大切に思う気持ちが伝わってきた。」と感心していました。

湯中生の、誰かの役に立つことに喜びを感じられる姿を頼もしく思いました。

花壇整備

全校生が一生懸命に取り組んでいました。



灯籠・イルミネーションづくり

2年生が、村内の冬を彩る作品を制作しました。講師の先生に学びながら、頑張ってお仕上げました。

